

皆さん、こんにちは！ 富山県立呉羽高等学校放送・演劇部です。

○富山県立呉羽高等学校を紹介します。

今年で創立40周年を迎えた呉羽高校は、県下で唯一の、音楽コースを持つ高校です。部活動にも特色があり、高校では珍しい管弦楽部や本格的なオペラに取り組む音楽部があります。

○放送・演劇部を紹介します。

放送・演劇部は、部員全員が放送と演劇の両方の活動に取り組み、両方の大会に参加しています。演劇の活動としては大会への参加の他、毎年3月に自主公演を行っています。放送の活動では大会に向けてのアナウンスや朗読の練習、番組制作のほか、学校紹介動画の作成を行っています。

現在、部員数は1年生、2年生あわせて9人！（少なっ！！）。演劇の県大会と放送の大会の番組制作が重なった10月、11月は大忙しでした。

演劇に取り組む私達のモットーは「観る人に楽しんでもらうこと」。たくさん笑って、泣いてもらうことを目標にがんばります。

○上演作品「夕焼け色の約束」について



演劇部の自主公演を翌日に控えた2年生のなつきは、演目も気に入くない、妙に熱い先輩や後輩も気に入くない、そんなわけで、本番直前にもかかわらず部活やめたいなあ、とか思ってしまうような女の子です。そのなつきがタイムリープした先は、昭和20年8月1日のその場所。ここから、なつきが変わり始めます。

昭和20年8月1日、富山市がアメリカ軍の空襲にあい、街の95%が消失。2275人が亡くなりました。この作品を通して、戦争は遠い国のことでも他人事でもないんだと、みなさんに伝えられるように、精一杯演じます。